

17. 福山市最高峰

京ノ上山 (611.1m)

福山市



新市町の北に鎮座する山。麓に福山市に出て京に上る道がありそのそばにある山だから名付けられたとか。以前は芦品郡だったが、福山市と合併したので、福山市の最高峰となる。

福山市	2017,4,1 推定
<面積>	518.14km ²
<人口>	463,618人
<人口密度>	895人/km ²

【山行日】 6月8日 (木) 天候：曇り後晴れ

【参加者】 9名 CL宮木一民 SL西田文雄

若木(一) 中島(美) 三重(成) 川野 栗栖 新江 曾田

【コースタイム】

広島 IC 8:00⇒福山東 IC⇒県道26号板橋バス停⇒三叉路⇒登山口 13:46⇒

京ノ上山頂 14:35⇒登山口 15:26⇒板橋バス停⇒上下町⇒甲奴町⇒甲奴 IC 16:20⇒

尾道 IC⇒広島

【報告】

福山市新市町より県道26号を北へ約12キロ行くと板橋バス停に到達する。ここから町道に入って約1.8キロを北上すると橋がある。この橋を渡って東に約150m行った先の橋を渡ったところで駐車する。

ここから南に延びる林道を約600m行くと緩やかな尾根にでる。この尾根にそって約400m南下すると木に掛かった登山標識が見えてくる。この前が山頂となるが、ここからはこれといった登山道がないので一気に藪をこいで約7分で登る。

山頂は笹に覆われ、三角点横には朽ちかけた鉄製の櫓があり、地元の山岳会が建てたと思われる立派な標識がある。しかし展望はなく、一帯が胸高の笹に覆われている。



山に登ること自体は大したことないが、ここに来るまでの途中の道路が狭くところどころ落石の跡もあって注意が必要である。

なお登山口までにずいぶん時間を要しているが、途中山道でタイヤがパンクするというトラブルが発生しこの処理のために時間を要したためである。

(記 西田文雄)

頂上のやぐらは何のため？

ネットで調べていると、この錆びた鉄製のやぐらは第二次世界大戦中B29を監視する為に作られたという記述があった。その根拠を新市町史などで探したが見つからず真偽は不明だが、京ノ上山の南には芦田川が東西に流れ、その先には福山平野が広がっている。福山市には軍需工場があった。

二次大戦末期、日本はB29による空襲に見舞われた。昭和20年7月、米軍は空爆予告の宣伝ビラをまき、爆撃予定都市として福山の名前もあった。原爆投下後の8月8日午後10時25分から約1時間にわたって焼夷弾が落とされ、市中は火の海になった。国宝の福山城の天守閣も焼け落ちた。日本は瀕死の状態、特に広島県は原爆で大変な事態に陥っていることは米軍にも判断できたであろうに容赦なく福山を空襲している。

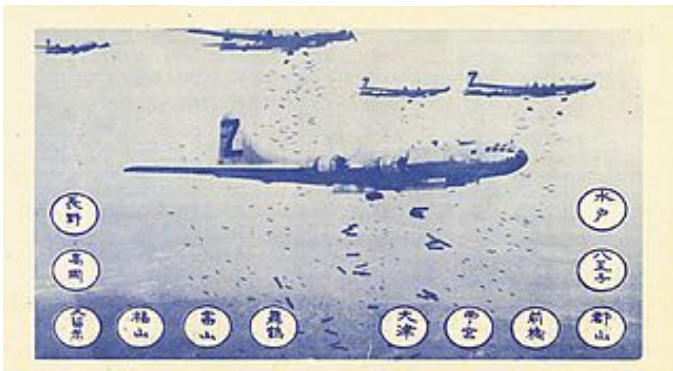
参考：総務省一般戦災者の追悼—福山市における戦災の状況より

京ノ上山山頂の鉄製やぐら



空爆予告の宣伝ビラ

焼け野原になった福山市街～石垣だけの福山城から



福山市最高峰 京ノ上山山頂で



今までやまぼうしで登った福山市の他の山

蔵王山 彦山 葛城山 熊ヶ峰
臼木 大谷山 馬乗山 大弥山